



ふたばQ&A



幼稚園について

Q : 幼稚園ってどう選べばいいのでしょうか？

A : できれば園児のいる時間に幼稚園をご覧になってください。百聞は一見にしかずです。大切な幼児期をどう過ごすのか？ということは、これからの人生に大きく関わってきます。保育環境をご覧になり、その幼稚園が何を大切にしているのかを感じて、保護者の方がお子さんの環境を選び、作るということがとても大切なポイントになります。

Q : 幼稚園の言葉（言語）は、どうなっていますか？

A : 上海ふたばは、海富虹橋幼稚園の日本語クラスです。日本の幼稚園教育要領にそって保育をしていますので使用する言葉も日本語です。

保育のカリキュラムの中には、『中国語の言葉遊び』や『英語で遊ぼう』の時間があります。

Q : 上海ふたばって日系の幼稚園ですか？

A : 2002年に上海ふたば幼稚園として開園しましたが、現在は同じ教育グループの海富虹橋幼稚園日本語部として運営しています。

Q : どんな先生がいますか？

A : 中国幼稚園の日本語部として日本から先生を招聘することになりますので、日本人の先生は全員日本の教育機関の資格と経験を有する方を採用しています。

中国の先生は中国の教師や保育員の資格を持っており、全員日本語が話せます。

Q : ひとクラスの定員は何人ですか？

A : ひとクラス20～24名の定員となっています。

健康・安全について

Q : 幼稚園の安全対策はどうなっていますか？

A : 幼稚園全体（英語・日本語クラス）としては職員が30名近くいます。また出入り口には門番さん、守衛さん合わせて3名、朝の登園時には公安より警察官が立ち会います。（日常の保育の中では英語、日本語クラスの分け隔てなく安全に配慮しています。）不定期に避難訓練を実施しています。

保育活動中、一人でも園庭に出るときには必ず職員が出るようにしています。

Q : 学校保険のようなものに入っていますか？

A : 幼稚園に入園していただく場合には、東京海上日動火災の園児傷害保険（2017年度年間 330 元、保証額の上限は10万円）に入っていただきます。幼稚園で怪我などされた場合はこの保険での対応となります。開園以来大きな怪我はありませんが、もし想定されない事故など起こった場合に上限を超える場合は、各家庭で加入している駐在員保険での対応をお願いしています。園での活動時は、よく職員が動いて意識して子どもたちを見守り、声掛けをするように努めています。

Q : 通園バスに同乗者はいますか？

A : 運転手の他に、バス専門の職員がいます。新年度初めの1か月や週初め、終わりには保育職員が同乗し、保護者の方とお会いしたり、バス内での危険がないかチェックをしています。

Q : 病気をしたら？

A : 熱が出たり、腹痛を起こすお子さんもたまにいますが、アレルギーなどの問題があるため幼稚園で飲み薬を服用させることはありません。幼稚園で安静に過ごし保護者の方にお迎えに来ていただきます。

Q : 怪我をしたら？

A : 幼稚園ではレントゲンやCTの設備のある大学付属の小児病院へ連れて行きます。（怪我の状況により他の総合病院を選択することもある）顔などの場合は、場所は少し離れますが、日本の横浜市大付属病院でも経験を持つ盛美容外科に連れていくこともあります。

Q : アレルギーがあるのですが？

A : 同じ物質に対してのアレルギーでも、一人ひとり対応が違います。しっかりと知らせていただき、園全体の職員で把握し共有します。食物アレルギーで食べられない場合、卵を取り除くことなどはできますが、個別対応の食べ物を園で用意はできませんのでご家庭で用意していただくこともあります。

保育料について

Q : 保育料の支払い方はどうなりますか？

A : 8月を除いて、各月の年間11期の支払いとなります。施設使用料などの納入はありません。保育料の中には、教材費や活動費などが含まれます。

Q : 保育料の他に集めるものはありますか？

A : 傷害保険代（330 元 2017 年度実績）バス利用の方にはバス代、給食代、その他行事の写真は各自申込みとなります。これらの費用は業者との話し合いにより変更になる場合があります。

Q : 支払い通貨はどうなりますか？

A : 基本は年間 11 期払いで中国元での支払いになりますが、申請により支払い回数、通貨については相談させていただきます。（月末請求時のレート）
入園準備費用は、制服、教材など日本で購入するものが多く、発票（中国式領収書）を出すことができません。年長児のお泊り保育なども幼稚園で発行する発票には、適応できる項目がないため発票を発行できません。

その他の質問

Q : 昼食はどうなっていますか？

A : 現在、週3回はご家庭で作っていただくお弁当、週2回はパンと牛乳の給食になります。今後、教育局の指導により変更になることもあります。
（多国籍の英語クラスは幼稚園内で調理している給食を食べている）

Q : 連絡帳はありますか？

A : もし 10 人の連絡帳を記入するだけで 30 分近く、子どもたちから目が離れてしまいます。事故、怪我を防ぐため連絡帳はありません。電話、または手紙にて欠席、体調、心配ごとなどお受けします。
園児のことで必要なことは園より電話をさせていただくようにしています。
（お子様の園での様子は毎月おたよりでお知らせします。）

Q : 子どもが心配なのですが？

A : 子どもたちの幼稚園での姿は、ご家庭での姿とは違いがあります。お子様の性格は様々ですので一人ひとりをしっかりと見ていきます。幼稚園での経験の中から徐々に社会性が育ってきます。
『がんばって！』と声を掛けたいところを、『楽しんできてね！』と声を掛けてください。幼稚園では毎日いろいろ経験していきますが、まずは楽しいことからと思っています。ふたばでは『楽しいことが一番！』を大切にしています。

入園・願書・バスルートについて

Q : 見学について

A : お電話で問い合わせいただき見学の日程をお決めください。
基本的にはご案内できる職員の関係上、月曜日と火曜日の 10 時からと設定させていただいています。この時間帯が全体での活動やクラス別の活動がご覧いただけ

ます。ただ、園外保育などの特別保育や行事前にはお受けできない場合もありますのでご確認ください。

日本からの一時的にお越しの場合には、出来るだけ対応させていただきますのでその旨お伝えください。

Q : 願書の提出はどのようにすればいいですか？

A : 願書については、FAX またはメールにてお預かりします。

ふたばHPの願書受付用メールフォームに記入送信していただいた方に、幼稚園から願書受付専用アドレスを返信させていただきます。

Q : 願書を提出すると入園できますか？

A : 希望のクラスに空きがあれば入園できますが、男女比にそのほかの理由によりお待ちいただくこともあります。

Q : 入園の状況はどうすればわかりますか？

A : お電話でご確認ください。

願書をお受けした際にも、すぐに入園できるか、待機児が何人いるかお知らせいたします。

Q : 待機児ということもあるのですか？

A : 定員を満たしている場合には、待機児（ウェイティング）となります。

欠員が出た場合に待機の上位の方からご連絡させていただきます。

Q : 通園のバスルートはどのようになっていますか？

A : 基本のバスルートがあります。

バスルート上であればストップできますが、道が一本外れると大回りをしたり、一方通行だったりしますので、その場合は近くのバスストップまで来ていただくようになります。

お住まいを決められる（入居、転居）時は、確認のためバス時刻表をご覧ください。幼稚園までご連絡いただくと確かです。